

2017年5月12日

こころざし

兵庫県立龍野高等学校 72回生



高校での第一関門！！ ～5月考査に向けて～

いよいよ高校で最初の定期考査を迎えます。しっかりと授業や課題に取り組んでいますか。小テストも意欲的に受けているでしょうか。連休中の学習は計画通りに進んだでしょうか。これらの成果を試すのが定期考査です。思わぬ弱点を見つけることもあるでしょう。これは君たちにとって大きなチャンスですね。誰でも試験は嫌なものです。しかし、こればかりは避けて通ることができません。ならば、自分の学習への取り組みを試すチャンスとして取り組んでもらいたい。もちろん、成果が上がるのが望ましいのですが、頑張った成果が見られなくても、それは次の機会に活かすことができるでしょう。この時期の失敗は、今後の取り組み方を考え直すチャンスです。このチャンスを活かし続けることこそが、君たちの可能性を伸ばしていくのです。

(学年主任 山村 竜也)

～各先生方からのアドバイス～

国語

入学から1カ月。学んだ内容はそんなにありません。すべての教科で100点を取るつもりで準備をしましょう。楽しみにしていますよ。

(1組担任 上岡 寛幸)

国Aは苦手な人こそ漢字で点を落とさないようにすること。『TOP2500』からも出題されます。大きな得点源！！そして、先生たちは君たちが予習・授業・復習、の少なくとも3回は本文を読んでいるつもりで問題を作ります。テストの時間に「この文章どんな話やったけ・・・？」と思っているようでは時間不足になります。どこにどんなことが書いてあったのかしっかりと頭に入れてテストに臨みましょう。

国B、古文は古語の意味や文法事項をおさえ、本文を読みながら訳が頭に浮かべられるようにしましょう。漢文もしっかりと例文を読んで、何度も問題を解いておくこと。全ての教科に通じることですが、間違った問題を答えを見ずに解けるようになるまで繰り返すことが大切です。

(4組担任 尾崎 綾香)

数学

結果は取り組んだ分しか返ってこない。時間を多くかけたからいいわけではなく、結果を得るためにどう工夫して取り組んだか。そして結果を受けて、どう変化させるか。これから社会を生き抜いていくために必要な力です。想いを行動に！！

(5組担任 桧原 良輔)

頭でわかったと思っても実際に問題を解いてみて出来るとは限りません。テストでは特にそう思うのではないのでしょうか？色々な演習問題を解けるようになると理解したと言えます。そのために、応用問題をたくさん解くことにより、自分の実力を把握し、更に理解を深めるように努力しましょう！質問、待っています。

(6組担任 吉田 成利)

たくさん問題を解いていますか？ 数学の力は演習量に比例します。(ただし、深く考えながら解くことによって) まずは基本問題を確実に完成させ、教科書の節末問題や問題集のB問題まで解けるようにしましょう。定期考査は試験範囲から幅広く出題されますが、チェックポイントの一例を以下に挙げたので確認してみましょう。

【数学I】 $(a+b)^3$ 、 a^3+b^3 の公式を正しく覚えているか？2文字以上の式の因数分解の方針は？対称式 x^2+y^2 の扱い方は？二重根号のはずし方は？絶対値の場合分けの方法は？

【数学A】 \in 、 \subset 、 \cap 、 \cup 、 ϕ の意味は？ $n(A \cup B)$ の求め方は？「隣り合う…」の考え方は？「両端に…」の考え方は？

多くの問題を解くことで解法のパターンを身につけましょう。

(8組担任 原田 昌昭)

Study hard, for the well is deep,
and our brains are shallow.



地歴・公民

まず、教科が現代の社会を問題とするので時事問題に興味を持つことが重要である。そのためにも日頃から新聞やテレビのニュースを積極的に読んだり、見たりしてほしい。1年生で特別な家庭学習が必要なわけではないが、その分授業に集中し、しっかり理解していけば、定期考査前のテスト調べを十分に行うことによって、定期考査でも8割以上の得点は取れるし、8割以上の得点が取れるような学習を望みたい。

(7組担任 中井 路夫)

理科

5月考査ですが、化学については、覚えるべきことが多いですが、丸暗記するのではなく、暗記する量をできるだけ減らしましょう。すべて丸暗記することでも、そこそこ点は取れると思いますが、今後特に記述式の説明問題が出たときなど、丸暗記で覚えたことを吐き出すと理解していないのがバレバレです。とは言っても今回の試験では今後ずっと使っていく原子番号1から20までの元素や炎色反応は丸暗記すべき事項です。覚えることを少なくして基本的なことを深く理解するようにしていけばいいと思います。

(副担任 前田 清和)

英語

英語の力は、基礎文法力+語彙力+読解力(背景知識を含む)+音声から成り立っています。この全てを総合的に働かせましょう。英語が苦手な人は、自分に足りない部分を意識して補っていくことが肝心です。具体的には、①「目だけでなく、手も耳も口も使って単語・熟語を覚える」、②「文章を理解して、話したり書いたりする」、③「問題演習を通して、英語の構造を自分のものにする」の3つに取り組むこと。

言葉は生きているので、毎日接することが上達の極意です。Use it, or lose it. 使わないものは定着しません。テストを positive にとらえて、力をつけていきましょう。

(副主任 吉村 夫佐)

今回は、コミュニケーション英語 I に特化して話をしたいと思います。

① 各パートの流れを自分で日本語で構わないので説明できるようにしておく。

例)Lesson1Part1 山中博士の高校時代⇒柔道の練習での出来事⇒骨折経験が与えた影響⇒将来の夢

② 新出単語・熟語を英語⇔日本語の両方できるようにしておく。(発音とスペリング)

③ 学習ノートの右ページをする。

④ ③を経て内容がわかった状態で音読を繰り返す。本文をインストールする感じです。

⑤ ワークブックの Speaking&Writing をまず口頭で言ってみる。その後、書いて答える。

⑥ ワークブックの Vocabulary&Expression, Grammar 等の暗記するべき箇所に時間をかける。

英語表現の勉強については…、続きは授業で。

(2組担任 岸本 皓之)

番外編(保健・いい成績を取るためのコツ！)

今回は保健のテストはないので、定期考査でいい成績を取るためのコツを4つ書きます。

①計画を立てて勉強する。(自分の集中が持続する時間をよく理解するべき)

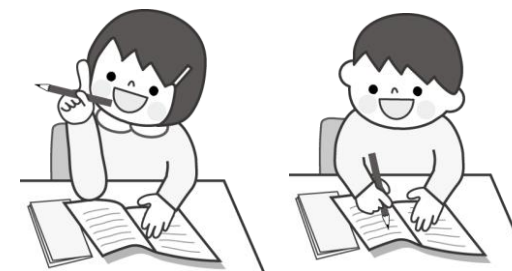
②携帯電話は、リビングに置いておく。(成績のいい子は、この形で絶対やっています)

③朝ごはんはブドウ糖を必ず摂取する。(脳のエネルギー源は、ブドウ糖のみです)

④テストの日、携帯電話を持ってこない。どうしても必要な時は、電源を必ず切っているか確認する。(テスト中に鳴ると大変なことになります)

以上、頑張ってください！

(3組担任 河野 宏充)



今後の行事予定(4月当初から変更有り)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 5月18日(木)～23日(火) | 5月考査 |
| 5月22日(月) | 育友会総会・学年懇談会 |
| 25日(木) | 耳鼻科検診 |
| 30日(火) | 保護者参観日・問いから始める特別講義 |
| 6月1日(木) | 創立記念日 |
| 2日(金) | 大掃除・安全点検 |
| 8日(木) | 眼科検診 |
| 13日(火) | 歯科検診 |
| 21日(水) | 昇龍祭(午後) |
| 22日(木) | 昇龍祭 |
| 24日(土) | 土曜サポート講座 |
| 26日(月) | ハイパーサイエンス校外実習 |
| 29日(木) | 全校集会 |